

HOSEN QUEST

太田市立宝泉中学校

学力向上通信 No. 6
(Lv. 25)

令和6年7月5日

期末テストを終えて・・・

6月19日(水)～21日(金)までの3日間で行われた「1学期期末テスト」では、お疲れ様でした。生徒のみなさんは、テスト範囲表が配布されてからの2週間、準備がしっかりできましたか。また、準備ができた人は、その分の実力を発揮することができましたか。

各学年とも、7月3日(水)の5・6校時で、「向上のしおり」とともに、「個票」が返却されたことでしょう。1年生にとっては、初めての「個票」です。下記に例を載せて、簡単な解説をします。

【Aくんの場合】

項目	国語	数学	社会	理科	英語	音楽	美術	体育	技家	5科	9科
得点	68	82	54	60	100	72	38	88	46	364	608
学年順	25	13	69	51	1	30	22	14	76	47	38
男女別順	12	8	33	26	1	18	14	7	42	22	21
学年平均	54.3	64.4	60.2	53.5	58.9	62.8	28.5	70.6	59.1	291.3	512.3
学年最高	98	100	99	95	100	99	50	100	98	495	839

※数字は、架空のものです。

個票には、各教科の「自分の得点」だけでなく、「順位」や「平均点」等、様々な情報が記載してあります。生徒のみなさんの中には、「**順位**」が気になる人が多いのではないのでしょうか。もちろん、同じ学年の仲間と同じ授業を受け、同じ時間を過ごしているので、周りとの比較は行って当然だと思います。

しかし、それは、あくまで「**今の集団の中での自分の位置**」に過ぎないことを忘れないでください。「順位」の上がり下がり、モチベーション(やる気)を高めたり、維持したりすることは大切です。それ以上に、**自分の努力した上で手にした「得点」を基準に考えることを最優先**にしてもらいたいです。なぜなら、自分がテストを受けるまでに取り組んだ課題量や費やした時間、工夫した手立ては他人と比べることができないからです。

常に、ライバルは、「ちょっと前の自分」であること。2、3年生は、前回までの努力や学習方法が自分に合っているのか、今の自分に必要なものは何か、ということ、個票の中から気づくことができます。1年生は、「初めてであったこと」＝「自分のスタートラインを決められた」と思ってください。

宝泉中の生徒一人ひとりが、
「過去の自分」を超え「目標とする自分」に近づいていけるように期待しています。

夏休み中に「やるべきこと」と「やっておくと良いこと」

今年度の夏休みは、43日間あり、全員に平等に与えられた時間(43日×24時間＝1032時間)を学習に対して、どのように過ごすのかによって、9月からの学校生活が多く変化します！

学年	「やるべきこと」	「やっておくと良いこと」
1年生	①該当学年での1学期の復習 ⇒サマーワーク中心に行う	★小学校の内容の復習 ⇒分からないところまで戻ってみる
2年生	②各教科での夏休みの課題 ⇒作文やポスターなど普段じっくりできないものに時間を使う	★中1の内容の復習 ⇒中1の定期テストのやり直しがオススメ (★小学校の内容の復習)
3年生	①中1～中3までの総復習 ⇒忘れていたことを、1つでも思い出す作業に時間を使う	★今までの実力テストのやり直し ⇒時間内で解答の仕方を実践形式で慣れる ★過去問(希望高校)に挑戦 ⇒傾向把握&自己の弱点発見

